

期末考査が始まります。

文責 学校長



～定期考査は日頃の学習の成果を披露する舞台です～

1 教育委員会表彰、教育長表彰を受けました。

11月14日(月)に県庁の県民ホールで教育委員会表彰と教育庁表彰の表彰式が行われ、本校の松尾萌果さん(1-5)が教育委員会表彰、少林寺拳法部男子団体と個人で、谷口雄一くん(3-2)・淀川政獅郎くん(2-5)、草場奏太くん(2-5)・福島博人くん(2-6)が教育長表彰を受けました。松尾さんは中学時の「第21回全国中学生創造ものづくり教育フェア(中学生ものづくり甲子園)で、厚生労働大臣賞に輝いたことが、少林寺拳法部は今夏の九州大会や全国大会の上位入賞が、それぞれ評価されての受賞となりました。



2 少林寺拳法新人戦、読書体験記コンクールで上位に入賞しました。

11月19日(土)に「県高校新人少林寺拳法大会兼全九州選抜大会県予選」が開催され、女子組演武で真崎萌々子さん(2-2)・瀬崎希さん(2-4)が、男子組演武で江口慶くん(2-4)・淀川政獅郎くん(2-5)が、女子単独演武で中村優花さん(2-1)が、また男子団体演武、女子団体演武で本校チームが、それぞれ優勝しました。また「第42回青少年読書体験記コンクール」の県審査で北川輪さん(2-5)の作品「二人の彼」(キム・ジへ著『差別はたいてい悪意のない人がする』)と中島葵さん(2-2)の作品「蜜柑と純情」(芥川龍之介著『蜜柑』)が優良賞に輝き、20日(日)に佐賀新聞社で表彰式が行われました。



3 書道部が税務署に「スマホで確定申告」のキャンペーンとして作品を贈呈しました。

税務署から本校書道部に納税の確定申告を促すキャンペーンへの協力依頼があり、作成した揮毫作品を贈呈しました。

「これからの社会に向かって」・「ひとりひとりの納税が社会の中で実ります」・「スマホで申告、納税はキャッシュレス」・「自宅から!スキマ時間にスマホ申告!」のメッセージを作品にして贈呈しました。



4 今週の名言・・・池波正太郎の言葉です。

一椀の熱い味噌汁を口にしたとき「うまい!」と感じるだけで、生き甲斐をおぼえることもある。

【解説】作家・池波正太郎氏は食通としても有名で、食に関しての本も多い。かつては、食事というものは家族揃って家で取るものでしたが、外食産業の隆盛とともに外で食べることも随分と多くなりました。今の日本人は、日々食べることを多に楽しんでいるとも言えます。ミシュラン・ガイド日本版もでき、食べログのサイトの評価を参考にすることも多くなりました。しかし、食べ物の好みというのは個人差があり、おいしいかどうかということは、一概に言えるものではありません。誰もが、母親のつくってくれた家庭料理のおいしさに料理の味わいの原点を感じ取ってきたことでしょう。池波正太郎の食べ物へのこだわりと追求は、数多くの作品にも表れています。日本橋の「たいめいけん」(洋食)、神田の「まつや」(蕎麦)、浅草の「前川」(鰻)など数々の名店を愛した池波氏のグルメの原点が一杯の味噌汁にあるような気がします。誰もが「そうだよなあ」と納得がいくのでは。外食でも味噌汁がうまい店は信頼できますよね。



【池波正太郎について】1923年、東京・浅草に生まれる。下谷・西町小学校卒業後、株式仲買店に勤め、その後、海軍に入隊。戦後、都職員となり下谷区役所等に勤務するかたわら新聞社の懸賞戯曲に応募、2年続けて入選、これを機に劇作家になる。戦後を代表する時代小説・歴史小説作家で、『鬼平犯科帳』『剣客商売』『仕掛人・藤枝梅安』『真田太平記』など、戦国・江戸時代を舞台にした時代小説を次々に発表する傍ら、美食家・映画評論家としても著名であった。77年、吉川英治文学賞受賞。90年5月3日、急性白血病で永眠。(参考:「Wikipedia」より)

5 今週の話成語・・・「青眼」

好きな人を迎えるときの、うれしさにあふれた目つきのこと。(出典:「晋書-阮籍伝」より)

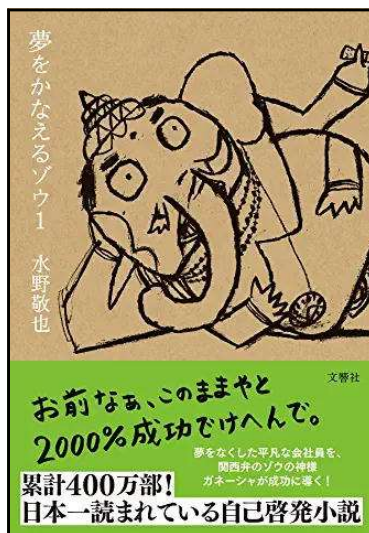
【由来】「晋書-阮籍傳」に見える話から。三世紀、三国時代の中国の文人、阮籍は、青い目と白い目を使い分けることができ、俗っぽい人物と会うときには白い目を使っていました。嵇喜という人物が訪ねてきたときには、白い目で出迎えたので、嵇喜は気を悪くしました。彼の弟の嵇康がそのことを聞き、お酒と琴を持って阮籍に会いに行ったところ、阮籍は「大いに悦びて乃ち青眼を見わす(とてもよろこんで、青い目を見せた)」のでした。このことから「青眼」とは、気に入った客を喜んで迎える、すずしい気持ちのよい目つきのことを表すようになりました。

6 入試によく出る漢字(その57)・・・共通一次(1983年度本試験)に挑戦!

- (1) 旅もやはり人生の一種の[シュク] 凶であるから、… [シュク女・静シュク・シュク宴・圧シュク・シュク命]
- (2) 特に後者に[ショウ] 準を合わせながら語った、… [干ショウ・参ショウ・継ショウ・ショウ細・ショウ待]
- (3) 旅スタイルも一[ショ] 不在といってしまう、… [ショ在・ショ君・残ショ・ショ店・ショ心]
- (4) 危険性は注意深く排[ジョ] されている。… [ジョ述・ジョ行・削ジョ・突ジョ・ジョ長]
- (5) 十八世紀になってイタリア喜劇が[スイ] 退したのは… [純スイ・スイ直・麻スイ・スイ弱・熟スイ]

7 今週の一冊・・・水野敬也の『夢をかなえるゾウ!』(飛鳥新社)です。

お前なあ、このままやと2000%成功でけへんで」ダメダメな僕のもとに突然現れた、ゾウの姿をしてなぜか関西弁で話す、とてつもなくうさん臭い神様“ガネーシャ”。聞けば、ナポレオン、孔子、ニュートン、最近ではビル・ゲイツまで、歴史上のキーパーソンは自分が導いたという…。しかし、その教えは「靴をみがく」とか「コンビニで募金する」とか地味なものばかり。こんなんでは僕が成功できるの!?!TVドラマ化、アニメ化、舞台化された、ベスト&ロングセラー。過去の偉人の具体例から導き出される、誰にでもできる超実践的な成功習慣を小説に織り込んだ、笑って、泣けて、タメになる、まったく新しいエンターテインメント小説。(参考：本書裏表紙説明より)



【解説】3年生との面談の中で、多くの生徒が印象に残った本として挙げていたのがこの本です。

読んでみると、「日本一読まれている自己啓発小説」という帯の文言に違わず面白い一冊でした。武高生、それもどちらかという目標が定められず、自分をどう変えればいいのかもわからずにもがいている、そんな自分に嫌気がさしている諸君にとっては、自分を変える具体的な指南書ともなること間違いなしの一冊です。奇想天外な設定ではありますが、読み始めるとガネーシャワールドに一気に引き込まれていく本です。シリーズ4まで出版されていますが、まずは第1巻だけでも十分に自己啓発になると思います。読み終わった人は一つづつ実践してみよう。

【作者・水野敬也について】愛知県生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。DVD作品『温厚な上司の怒らせ方』(ビクターエンタテインメント)の企画構成・脚本や漫画『地球くん』の企画・原案を手がける(参考：本書表紙裏の著者紹介文より)

8 世界遺産を巡る・・・第82回はヴェガオヤン-ヴェガ群島(ノルウェー)(登録：2004年)

【解説】ノルウェー中部に該当する一帯の西海岸には、無数の島々が存在していますが、その群島の中には、**ヴェーガ**という島および同名の都市が存在しています。現在では、この一帯に存在する島々は、ヴェーガのある島を中心にして捉えられており、ヴェーガ群島と呼ばれています。ヴェーガでは、紀元前の頃から、既に人間が生活を営んでいたと考えられています。しかし、この地で、とりわけ重要な産業は、9世紀頃にはじめられたと考えられている**ケワタガモの羽**を採取することだと言われています。ケワタガモの羽を採取するという伝統産業は、現在でも行われており、ヴェーガは、この産業を中心として成り立っているとされています。ケワタガモ産業と共に展開してきたヴェーガ群島の歴史、および同産業に伴う都市景観の発展は文化的価値を認められており、2004年にヴェガオヤン-ヴェガ群島として世界遺産に登録されました。(参考：「世界遺産人気ランキング」より)



9 街角グルメを訪ねて・・・第82回は熊本市の「勝烈亭」です。

熊本に出張に出かけた時に必ず立ち寄る店が「勝烈亭」です。名前のおりとんかつ専門店です。熊本市内に支店が4店舗あり、いつも立ち寄るのは東バイパス安田窪店です。市街に入る手前の場所にあり、お昼のランチで利用しています。佐賀で



いうところのとんかつのやのような存在の店ですが、綺麗な店舗で清潔感が溢れ、接客態度も行き届いています。注文は全てタブレットのタッチパネルで行います。この日は「**ロスかつ定食**」(1200円)を注文。とんかつのやと同じように、ごはん、キャベツ、赤だしの味噌汁はかわりかできます。かわりもタッチパネルなので気軽に頼めます。付け合わせの大根おろし(ゆずポン酢味)や高菜漬けもお口直し&味変用としてついてくるのも心にくい。別の日に注文した「**生姜焼き膳**」(1250円)も絶品でした。勝烈亭のポリシーは「私たちの品質に合わないものは使わない」とのことで、創業以来守り抜かれてきた、勝烈亭独自の厳格な肉質基準から選ばれた部位を、さらに吟味した上質な肉だけが勝烈亭のとんかつになります。上品な雰囲気でお洒落にとんかつを楽しめるお店で、お一人様も大歓迎です。

10 保護者の皆様へ・・・『環境芸術の森』や『御船山楽園』が紅葉のピークです。

鹿木町の平之地区にある『環境芸術の森』や武雄の『御船山楽園』の紅葉が見頃を迎えています。いずれもHPの画像だけでも十分楽しめますが、是非訪れて紅葉の森をたっぷりお楽しみください。険しい坂もありますので歩きやすい服装をお勧めします。週末ではもう遅いかもしれません。今週の23日(祝)がラストチャンスです。『御船山楽園』の夜のライトアップの時間も絶景です。土・日は多いので、平日夜が空いていると思います。



- 【正解】(1) 縮図〔淑女・静肅・祝宴・圧縮・宿命〕(2) 照準〔干涉・参照・継承・詳細・招待〕
(3) 一所〔所在・諸君・残暑・書店・初心〕(4) 排除〔叙述・徐行・削除・突如・助長〕
(5) 衰退〔純粋・垂直・麻醉・衰弱・熟睡〕